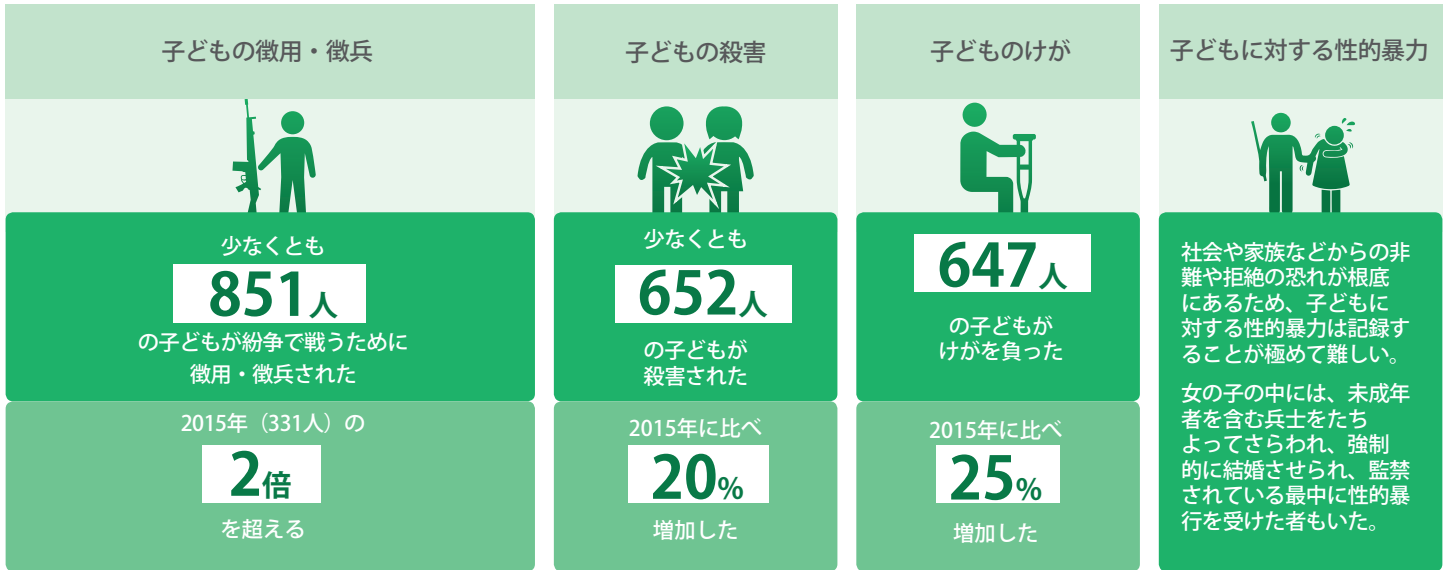
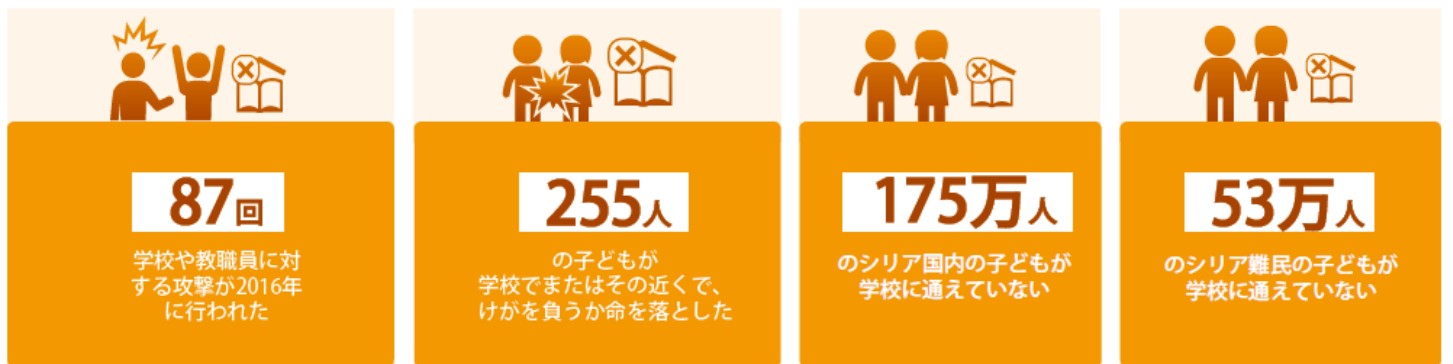


2016年における子どもの権利の重大な侵害

責任を問われることなくシリアの紛争のすべての当事者によって、子どもの権利の重大な侵害が行われている。
このデータはユニセフが確認できた数値で、実際の数値はさらに大きいものと予想される。



教育



保健



戦いの武器としての水



栄養

シリア国内



支援が届きづらい地域や
包囲された地域の
子どもの

1/4

が発育障害を起こしている



シリア全土で

700万人

の人々が
食糧不足に陥っている



240万人

の人々が
食糧不足に直面する
恐れがある

シリア難民



ヨルダン

で暮らす

40%

の5歳未満のシリア難民が
貧血症である



4人に1人

の子ども、
また出産適齢期にある4人に1人の女性が
貧血症である



10%

近くの
出産適齢期の女性が
急性栄養不良に陥っている



レバノン

で暮らすシリア難民の子どもの

1/4

が貧血症である

児童労働

85%

のシリア人は
貧困ラインを
下回る生活を
送る

親は借金を抱え、
失業し、金融資産は使い
果たされている

子どもたちは
稼ぎ手にならざる
を得ない

更には、結婚以外の選択肢
がなく、子どもであるにも
かわらず妻や母にならざる
を得ない者も



シリア国内で、

75%

以上の家庭の子どもは働いており、
半分以上が共同のもしくは
唯一の稼ぎ手である

このような仕事を子どもたちはしている

清掃



店・レストランの
仕事



ゴミ収集



建設現場
の仕事



機械整備



大工仕事



ホテル業



工業



プラスチックの
リサイクル



衣料工場での
仕事



製靴業



露店の仕事



物乞い



農業



路上での仕事



工場の仕事



理髪業



鋼鉄工場での仕事

